2013（平成25）年度 事業実施報告

2008（平成20）年度以降、特別展等企画事業への府・市の補助が中止され、館運営に係る補助も一層削減される中、当財団の設置目的である「戦争と平和に関する情報・資料の収集・保存・展示等を図るとともに、平和問題に関する調査研究・学習・普及等を図る」ため、常設展示（展示室A、B、C）をはじめ既存の施設機能を最大限に生かした事業運営に努めるとともに、これまでに蓄積してきた所蔵資料の活用や関係機関・団体との協力・連携を図りながら、創意工夫により特別展・企画事業等を実施した。

1. 展示事業

(1) 常設展示等

展示室A（大阪空襲と人々の生活）、展示室B（15年戦争）、展示室C（平和の希求）、映像コーナー、図書室の運営、定時映画の上映（講堂）

(2) 特別展示

当館の所蔵資料の活用や関係機関・団体の協力を得ながら、工夫して特別展を実施した。

「ピースおおさか収蔵品展」

＜趣 旨＞ 市民から寄贈された数多くの当館収蔵品は、“物言わぬ語り部”。昭和初期の激動の時代から大戦末期の空襲に至るまでの“モノ語り”について展示することにより、戦争の時代について考え、戦争の愚かしさを考える機会とする。

＜期 間＞ IV：4月16日(火)～6月30日(日)（参加者：21,382人）

V：7月16日(火)～9月29日(日)（参加者：9,942人）

VI：10月15日(火)～12月27日(金)（参加者：24,978人）

VII：2014(平成26)年1月28日(火)～3月30日(日)（参加者：9,510人）

＜内 容＞ 収蔵品(実物、写真、地図、絵画、映像など)約150点

＜参加者＞ 65,812人

(3) その他の展示

① 講堂内展示

・「空襲体験画」「戦争に反対するアート」

2. 企画事業

(1) 平和祈念事業

8・15 終戦の日、12・8 開戦の日、3・13 大阪大空襲の日など節目の時期に、戦争の悲惨さと平和の尊さについて改めて考える機会として開催した。

① 終戦の日平和祈念事業

① 「講演会と歌で検証する戦争と平和」

- ・日 時 8月4日(日) 午後1時30分～4時
- ・内 容
ナビゲーター もず唱平(ピースおおさか理事)
第1部 講演「日本とベトナムの文化交流の過去と現在を学ぶ」
富田健次氏(元大阪外国語大学・大阪大学教授、一般財団法人ベトナムリスト・クラブ代表)
第2部 「ベトナムのポピュラー音楽とオリジナル曲の紹介」
歌:高橋樺子氏 ピアノ:田中裕子氏
- ・参加者 280人

② 「戦争犠牲者追悼式と平和コンサート」

- ・日 時 8月15日(木) 午後2時～3時30分
- ・内 容 平和紙芝居、相愛大学卒業生による平和コンサート、昇鶴祭等
- ・参加者 120人

② 開館の日平和祈念事業

「～関西三都空襲～ 京都・大阪・神戸

あなたは関西で大阪以外の空襲の悲劇を知っていますか？」

- ・日 時 9月15日(日) 午後1時30分～4時
- ・内 容 シンポジウム「京都・神戸・大阪 ～三都空襲の悲劇と実態～」
第1部 京都の空襲
映像紹介
講演「西陣空襲について」 磯崎幸典氏(西陣空襲体験者)
第2部 神戸の空襲
講演「神戸空襲の概要について」
中田政子氏(「神戸空襲を記録する会」)
報告「学童疎開について」
米倉澄子氏(「国民学校と学童疎開を考える会」)
第3部 大阪の空襲
映像紹介
講演「8月14日の京橋空襲について」
藤溪純子氏(「国民学校と学童疎開を考える会」)
- ・参加者 102人

③ 開戦の日平和祈念事業

「ピースシネマスペシャルデイ」

- ・日 時 12月8日(日) 午後1時30分～3時
- ・内 容 大阪大空襲に関する映画上映
- ・参加者 95人

④ 大阪大空襲平和祈念事業

① 「第4回 幻の卒業式」

- ・日 時 2014(平成26)年3月13日(木) 午後1時20分～1時30分
- ・卒業証書受領者 3人

② 「第2回 『語り継ぎ部』 育成のための交流会 ～「語り部」から学ぶ～」

- ・日 時 2014(平成26)年3月13日(木) 午後1時30分～4時
- ・内 容

第1部 映画上映と講演

- ・アニメ映画「火の海・大阪」上映
- ・講演

久保三也子氏（「大阪大空襲の体験を語る会」代表）

伊賀孝子氏（「大阪戦災傷害者・遺族の会」代表）

奥村誠一氏（「国民学校と学童疎開を考える会」理事長）

第2部 交流会

「語り部」と来場者との意見交換

- ・参加者 115人

(2) 教員のための平和学習講座（平成25年度大阪府教職員自主研修支援事業）

- ・日 時 8月1日(木) 午前10時～4時
- ・内 容 講義とフィールドワーク（館内及び大阪城周辺の戦跡）
- ・講 師 小田康徳氏（大阪電気通信大学教授）
当財団専門職員
- ・参加者 6人（高校2、中学1、小2、支援1）

(3) 戦跡ウォーク

- ・日 時 毎月第2日曜日（8月・9月・12月・3月は除く）
- ・内 容 館内（展示室A、B、C）と大阪城周辺に残る戦跡を巡る3コース
（中回り・東回り・西回り）
- ・案内人 小田康徳氏（大阪電気通信大学教授）
当財団専門職員
- ・参加者 162人（8回）

(4)ウィークエンド・シネマ

- ・日 時 毎週土曜日 午後2時～
- ・内 容 当館所蔵の視聴覚資料(ビデオ・DVD・16ミリ)を活用し、映画会を開催
- ・参加者 2,442人(45回)

(5)親子まつり

①ゴールデンウィーク

- ・日 時 5月1日(水)～5日(日)(4日除く)
- ・内 容 アニメ映画の上映
- ・参加者 94人(4回)

② 夏休み

- ・日 時 8月6日(火)～9日(金)、11日(日)、18日(日)、20日(火)～23日(金)、25日(日)、27日(火)～30日(金) 午後2時～
- ・内 容 アニメ映画等の上映
- ・参加者 428人(15回)

③ 冬休み

- ・日 時 12月24日(火)～27日(金)、1月5日(日)、7日(火) 午後2時～
- ・内 容 アニメ映画や紙芝居等
- ・参加者 42人(6回)

④ 春休み

- ・日 時 2014(平成26)年3月26日(水)～4月4日(金) 午後2時～
- ・内 容 アニメ映画の上映
- ・参加者 66人(6回)

(6)平和紙芝居

- ・日 時 第1木曜日 午前10時～10時20分
第2木曜日 午前10時～10時20分
第3金曜日 午前10時～10時20分
第4金曜日 午前10時～10時20分
- ・参加者 1,680人(46回)

(7)府政学習会・ピースおおさか見学会「平和について学ぶ」

(大阪府府政情報室との連携事業)

- ・参加団体 4団体
- ・参加者 230人

(8)ピース×アート ～平和を願うワークショップ～

- ・日 時 6月2日(日) 午後1時30分～午後4時
- ・内 容
平和紙芝居
ジョン・デバラジ氏による絵画寄贈式及び感謝状贈呈式
「ねがい」作詞ワークショップ
もず唱平(ピースおおさか理事)、相愛高校音楽科有志
歌のステージ 歌:高橋樺子氏 ピアノ:田中裕子氏
相愛高校音楽科有志による合唱
- ・参加者 83人

3. 出前事業

(1)展示

① 御津八幡宮夏祭り

- ・日 時 7月14日(日)
- ・場 所 御津八幡宮
- ・内 容 パネル展示(10枚)、パンフレットの配布等
- ・参加者 7,380人

② ピースフェスティバル (Peace Conference 2013)

- ・日 時 8月25日(日)
- ・場 所 リーガロイヤルホテル大阪3Fロイヤルホール
- ・内 容 パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者 365人

③ 大阪市生涯学習情報発信ウィーク

- ・日 時 11月7日(木)～15日(金)
- ・場 所 大阪市役所玄関ホール
- ・内 容 パネル展示、パンフレット等の配布
- ・参加者 1,120人

④ パネル展「写真で見る大阪大空襲」

- ・日 時 1月5日(日)～15日(水)
- ・場 所 大阪市立中央図書館 エントランスホール
- ・内 容 パネル展示、パンフレット等の配布
- ・参加者 52,739人

合計 61,604人

(2)「語り部」による戦争記憶の伝承

- ・内 容 団体からの希望により、空襲・学童疎開・戦争・原爆等体験者(語り部)を紹介し、戦争記憶の伝承に努めた。
- ・参加者 3,538人(31団体)

4. その他の事業

(1)「北朝鮮人権侵害問題啓発」

＜政府拉致問題対策本部・大阪府・府内全市町村主催、ピースおおさか協力＞

・内 容

- ① パネル展示 12月7日(土)～15日(日)
- ② 映画上映等 12月14日(土)
 - ・映画 午前10時～午後12時10分
 - ・映 画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」
 - ・アニメ「めぐみ」
 - ・映画上映・取組み報告 午後1時30分～3時15分
 - ・政府の取組み報告
 - ・映 画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」
 - ・参 加 者 250人

5. 資料の収集・提供

(1)資料の収集・提供

「図書類及び物品類の管理等の基準」に基づき、実物資料、視聴覚資料、図書資料の適切な収集と管理に努め、収蔵資料の充実を図った。また、「収蔵品管理システム」により、これらの資料の整理、保存、公開を行った。

《資料収集件数》

	寄贈資料	購入資料
実物資料	129	0
視聴覚資料	41	5
文書資料	47	0
図書資料	120	0
計	337件	5件

【平成23・24年度】

	寄贈資料	購入資料
23年度	155件	25件
24年度	503件	67件

(2)平和学習資料の貸出し

学校、官公署、市民団体等に、平和学習用資料(写真パネル、空襲体験画、ビデオ、DVD、16ミリフィルム等)の貸出しを行った。

《資料貸出件数》

	小学校	中学校	高 校	自治体	その他	計	利用人数※
写真パネル(体験画含む)	19	15	0	28	35	97	
実 物 資 料	6	1	0	3	4	14	
16ミリ(アニメ)	0	3	0	1	0	4	
16ミリ(ドキュメント)	0	0	0	1	2	3	
ビ デ オ	65	35	0	9	51	160	
D V D	91	92	3	19	53	258	
紙 芝 居	4	0	2	6	36	48	
合 計	185	146	5	67	181	584	

【利用人数】134,039人

(参考) 23年度利用人数 75,864人、24年度利用人数 115,674人

6. 広報・啓発

(1)ホームページの運営

「ピースおおさかホームページ」により施設利用案内や事業広報等の情報提供を行った。

・アクセス数：85,576回（内、日本は83,687回）

(2)印刷物の作成・配布

①リーフレット「展示のしおり」（日本語版、英語版、中国語版、ハングル版）

②館報「ピースおおさか」第44号の発行

（3月12日発行 5,900部 関係機関・団体に配布）

7. 大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場の運営

大阪空襲死没者の追悼及び恒久平和を祈念するため、2005(平成17)年度に整備した「刻の庭」の管理運営を行ったとともに、大阪空襲死没者名簿の管理、新規登載申出の受付等を行った。

(1) 空襲死没者名簿（原簿）の管理

・追加登載者数 12名

・登載者数計 9,062名（平成26年3月31日現在）

（内訳）公開9,016名※、非公開46名

※展示室A内で公開

8. オリジナルグッズの販売、管理等

戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に伝えるため、ブックレット、写真集、絵本等を販売した。

9. 「ピースおおさか友の会」入会状況

- ・個人会員：146名
- ・団体会員：13団体（24口）

10. 展示リニューアルの検討

財団内に設置した「展示リニューアル監修委員会」の監修等を受けながら、「展示リニューアル構想」（平成25年4月公表）を基に、展示リニューアル設計（基本・実施設計）を行った。